

臨床研究「切除不能/拒否 I 期非小細胞肺癌に対する陽子線治療の多施設共同後向き観察研究」
について

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会の承認を得て、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関するお問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

2004年4月から2013年12月までに、当院で陽子線治療を施行した20歳以上のI期非小細胞肺癌の患者様。(年齢は陽子線治療開始時で判断)

② 研究の意義・目的・方法

陽子線治療を受けた患者様の治療内容と治療後の経過を遡及的に(さかのぼって)調査し、解析します。

この研究により、「I期非小細胞肺癌の治療にはエックス線治療よりも陽子線治療のほうが安全かつ効果的である」ということを示せれば、今後の患者様によりよい治療を提示することができます。

③ 研究機関名・研究者名

筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 櫻井 英幸

④ 保有する個人情報に関する利用目的

個人情報として年齢・性別・治療内容・治療後経過などを収集しますが、上記の研究に関する目的以外には利用しません。

また、学会発表・論文発表の際には個人を特定できるような情報と全く結びつかないように取り扱います。

⑤ 保有する個人情報の開示手続

下記連絡先にご相談ください。筑波大学附属病院の開示手続に準じて行います。

⑥ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：放射線腫瘍科 大西かよ子

電話・FAX：029-853-7100 (tel) 029-853-7102 (fax)